



環境かわら版

2025年6月号(第349号)



「AEL（あえる）ネット環境学習スタンプラリー」を実施します(P3)



「夏休み環境学習講座」の参加者を募集しています(P6)



「あいち森と緑づくり環境活動・環境学習推進事業交付金」の交付団体が決まりました(P8)



クビアカツヤカミキリの駆除にご協力ください！(P10)



モリゾー キョコロ
あいち SDGs アンバサダー ©GISPRI

愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)



愛知発の環境イノベーションの創出に向けて 革新的な技術・アイデアを公募します



愛知県では、カーボンニュートラルの実現などの環境課題の解決に向けて、革新的な技術・アイデアを持つスタートアップ等と連携し、愛知発の環境イノベーションの創出・実装を目指す「あいち環境イノベーションプロジェクト」を実施しています。

昨年度、8つの革新的プロジェクトを採択し、事業化に向けたマッチングや実証実験といった伴走支援を実施しています。

今年度も、新たな革新的プロジェクトを創出するため、全国のスタートアップ等から革新的な技術・アイデアを募集しますので、是非、ご応募ください。

1 応募資格

全国のスタートアップ等（新規事業を立ち上げる企業、大学を含む。）

2 募集テーマ

テーマ1	エネルギーの創出・利用モデル
テーマ2	温室効果ガスの吸収・利用等によるカーボンリサイクルモデル
テーマ3	県民・事業者と共に進める持続可能な社会の実現モデル
テーマ4	域内資源の有効利用を通じたサーキュラーエコノミー型ビジネスモデル
テーマ5	自然が持つ価値の見える化モデル
テーマ6	その他環境課題に対する革新的モデル

3 募集期限

7月25日（金）まで

4 応募方法

特設Webサイト内にある応募フォームから申請してください。

5 採択件数

採択件数：4件程度

6 伴走支援

採択後から2028年3月まで事業化に向けた伴走支援を実施します。

- ・県内企業とのマッチング支援
- ・事業化に係る経費支援（最大200万円/件）
- ・実証フィールドの提供・紹介
- ・各種支援制度の案内・申請支援
- ・専門家による支援（知財整理、市場ニーズ把握、事業計画のブラッシュアップ等）
- ・取組内容や成果のPR（連携促進交流会等）

7 あいち環境イノベーションコンソーシアム会員との情報共有

今回受け付けた提案は、審査の評価に関わらず、すべてのコンソーシアム会員に提案内容の概要を提供し、提案者と会員との連携・協働の可能性を掘り下げるものとします。

【特設Webサイト】

<https://env-innovation.pref.aichi.jp>



環境政策課 環境イノベーション推進グループ
電話 052-954-6982（ダイヤルイン）

企業等の環境課題やニーズを発表する 「リバースピッチイベント」を開催します



愛知県は、環境分野のイノベーションを求める企業等と革新的な技術・アイデアを有するスタートアップ等をマッチングするため、企業等の環境課題やニーズを発表する「リバースピッチイベント」を開催します。参加費は無料です。環境領域のビジネス・研究に携わる方は、ご参加ください。

1 日時 6月27日（金）16:00～18:00

2 場所 Open Innovation Biotope "Cue"

（名古屋ビルディング14F）

※オンラインも同時開催

3 内容

(1) 講演：KDDI Green Partners Fund 柏木 真由子氏

「KDDIにおける環境スタートアップとの連携事例と進め方のポイント」

(2) 企業等※の課題・ニーズ発表

名古屋鉄道(株)、三井物産(株)、(株)あいち銀行 等
※あいち環境イノベーションコンソーシアム会員

(3) ネットワーキング（名刺交換会等）【現地のみ】

4 申し込み

WEBページからお申込みください。



環境政策課 環境イノベーション推進グループ
電話 052-954-6982（ダイヤルイン）

「AEL(あえる)ネット環境学習スタンプラリー」を 実施します



愛知県では、県民の皆さんに楽しく環境の大切さについて学んでいただくため、県内の環境学習施設や市町村で構成する愛知県環境学習施設等連絡協議会(略称:AELネット)に加盟する施設等と連携して、「AEL ネット環境学習スタンプラリー」を実施します。

スタンプラリー参加施設への来館、講座・イベントへの参加により、スタンプを3個以上集めてご応募いただくと、抽選で図書カードなどの記念品をプレゼントします。「紙版スタンプ帳」のほか、スマートフォン等を使用して二次元コードを読み取り、スタンプを集める「電子スタンプ帳」もあります。

この機会に、是非多くの施設にご来場いただき、自然、エネルギー、ごみ、水環境などの様々な分野について楽しく学んでください。

1 開催期間

6月20日(金)から

2026年2月23日(月・祝)まで

2 場所

AEL ネットに加盟する施設等

※一部の施設、講座・イベントは、有料又は事前予約が必要です。

※施設数は、増減する可能性があります。最新の状況は AEL ネット環境学習スタンプラリーの Web ページでご確認ください。

3 記念品

・図書カード

A 賞(スタンプ9個):5,000 円分…抽選で5 名

B 賞(スタンプ6個):3,000 円分…抽選で20 名

C 賞(スタンプ3個):1,000 円分…抽選で100名

・W チャンス賞:A 賞～C 賞の抽選に外れた方の中から、抽選で400 名にスタンプラリー参加施設のオリジナルグッズセットをプレゼント

・電子クイズ参加賞:電子スタンプ帳でスタンプを獲得した際に表示されるクイズに3問以上挑戦して応募した方の中から、抽選で50 名に木製オリジナルスケールをプレゼント

4 応募方法

・電子スタンプ帳

①AEL ネット環境学習スタンプラリーの Web ページにアクセスしてアカウントを登録し、ログインする。

②施設等にある二次元コードをスマートフォン等で読み取り、スタンプを集める。

③Web ページの応募フォームから応募する。

・紙版スタンプ帳

①スタンプラリー参加施設等で入手できるスタンプ帳・応募用紙に付いている応募ハガキにスタンプを集める。

②応募ハガキに切手を貼り郵送する。

※電子と紙版のスタンプの合算はできません。それぞれで集めてご応募ください。



5 応募期限

2026年3月1日(日)まで

※紙版スタンプ帳の場合は、当日消印有効

6 当選発表

厳正なる抽選の上、記念品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://ael-net.pref.aichi.jp/stamprally/main>)



AEL ネット環境学習スタンプラリー

検索



スタンプラリー対象講座の様子

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

あいちエコアクション・ポイント夏季取組強化 キャンペーンを実施します



愛知県では、県民の皆さんの脱炭素・循環型ライフスタイルへの転換を促すため、グリーン購入やプラスチック製カトラリー類の辞退などの環境配慮行動（エコアクション）に対して、ポイントを発行する「あいちエコアクション・ポイント」を実施しています。

このポイントは、県民の皆さんが、県内約4,700の参加店舗等において、対象のエコアクションを実践し、設置されている二次元コードをスマートフォンで読み取ることで獲得できます。300ポイント集めていただくごとに、賞品が当たる抽選に1回応募できます。

この取組をより広く普及させるため、6月16日(月)から7月15日(火)までを夏季取組強化キャンペーン期間とし、通常賞品のQUO(クオ)カードに加え、協賛事業者から提供いただいた期間限定の賞品を用意します。

是非エコアクションを実践し、ポイントを集めてご応募ください。

1 ポイント付与の対象となるエコアクションと獲得ポイント数

エコアクション	ポイント数
①グリーン購入(家電、衣類、食品、家庭用品、文房具)	省エネ家電 50P その他 10P
②プラスチック製カトラリー類の辞退	10P
③使用済みクリーニングハンガーの返却	10P
④飲食店での食べ残しゼロ	10P
⑤フードバンク等への寄付	10P

2 参加・応募方法

- ①Webサイトにアクセスし、アカウントを作成
- ②参加店舗等で、対象となるエコアクションを実践し、店舗等に設置する二次元コードをスマートフォンで読み取り、ポイントを獲得
- ③300ポイント集めたら、Webサイトのマイページから希望賞品を選択して応募

3 参加費

無料(ただし、通信費は自己負担)

4 キャンペーン期間限定の賞品

区分	賞品名 ()内は協賛品提供者	当選者数
商品券・チケット	・花とみどりのギフト券 【3,000円分(1,000円×3枚)】 ((一社)JFTD花キューピット)	5名
	・ルブラ王山 ギフトクーポン券 【2,000円分(1,000円×2枚)】 (ホテルルブラ王山)	10名
	・サンヒルズ三河湾 宿泊利用割引券 【2,000円分(2,000円×1枚)】 (サンヒルズ三河湾)	2名
	・楽の湯グループ共通 ペア入泉ご招待券 (天然温泉みどり楽の湯)	5名
商品	・名古屋グランパスの選手の 直筆サイン入り色紙 ((株)名古屋グランパスエイト)	5名
	・いちご大福、さくらさくらの赤飯 まんじゅう【各5個の10個1箱】 ((有)野田屋菓子舗)	10名
	・「ブレンディ®」マイボトルスティック すっきりレモン&ビタミンC 6本入 6箱(味の素AGF(株))	8名

5 当選発表

厳正なる抽選の上、賞品の発送をもって代えさせていただきます。発送は8月上旬を予定しています。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.eap.pref.aichi.jp>)



あいちエコアクション・ポイント

検索

環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241(ダイヤルイン)

カーボンニュートラルの実現に向けた 事業・企画アイデアを募集しています



愛知県では、「あいち地球温暖化防止戦略 2030（改定版）」に基づき、県発の脱炭素プロジェクトを創出するため、全国の企業・団体から温室効果ガスの排出削減や吸収に関するアイデアを募集しています。

1 募集するアイデア

カーボンニュートラルの実現に資する具体的なプロジェクト案

- (1) 応募対象 企業・団体
- (2) 応募期間 随時
- (3) 提出先 地球温暖化対策課活動支援グループ

2 事業化に向けた支援

提案されたアイデアのうち事業化すべきプロジェクトは、そのテーマにあった個別の協議会を立ち上げ、モデルスキーム構築の検討や実現可能性調査等によりその事業化の支援を行っていきます。

2024 年度は新たに、地域内で回収した廃食油等か

ら SAF（持続可能な航空燃料）の製造・供給・利用を目指す「地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト」、従来のシリコン系太陽電池と比べて軽量で柔軟性に優れるペロブスカイト太陽電池を、公共施設等を始め幅広く実証導入し、社会実装を目指す「ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト」の 2 件を選定し、事業化に向けた取組を進めています。

積極的なアイデア提案をお待ちしています。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/carbonneutralidea.html>)



カーボンニュートラル アイデア 愛知

検索

地球温暖化対策課 活動支援グループ
電話 052-954-6887（ダイヤルイン）

「あいちカーボンニュートラルチャレンジ」の 宣言事業者を募集しています



愛知県では、2024 年度から事業者自らが自主性や創意工夫を活かした CO₂削減の具体的な取組内容等を宣言し、県が認定・PR する制度「あいちカーボンニュートラルチャレンジ」を開始しました。

現在、宣言事業者の募集を行っていますので、是非ご応募ください。

1 対象事業者

県内の事業者（事業者の範囲は、工場等の事業所単位から企業全体まで自由に設定が可能）

2 募集期限

9 月 30 日（火）まで

3 応募方法

(1) 提出書類

- ・あいちカーボンニュートラルチャレンジ宣言書
- ・取組計画、CO₂削減目標、CO₂排出量の昨年度実績

(2) 提出方法

あいち電子申請・届出システム又はメール
(ondanka@pref.aichi.lg.jp)

4 ランクアップについて

本制度では事業者が CO₂ 排出量削減の取組を継続するための励みとしていただくため、CO₂の削減率に応じてランクアップします。

5 メリット

- ・県の Web ページ等で削減目標や取組内容等を PR

- ・ランクに応じた認定証を交付

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/aichi-carbon-neutral-challenge.html>)

あいちカーボンニュートラルチャレンジ

検索

地球温暖化対策課 計画推進グループ
電話 052-954-6242（ダイヤルイン）



愛知県では、環境の大切さについて体験しながら学ぶことができる「夏休み環境学習講座」を7月25日（金）から8月22日（金）までの期間に11講座を計21回開催します。

どの講座も楽しく学ぶことができ、夏休みの自由研究にもぴったりです。是非ご参加ください。

1 講座の日程及びタイトル

日程	タイトル
7/25(金) AM・PM	ほんとスゴイ！ミミズのヒミツ
7/28(月) AM・PM	植物のちからを知ろう ～光合成と二酸化炭素～
7/29(火) AM・PM	海の恵みでマグネットや フォトフレームを作ろう！
8/4(月) PM	かおりの話 ～ルームスプレーを作ろう～
8/5(火) AM・PM	生き物のすみか、 ビオトープについて知ろう！
8/6(水) AM・PM	水をきれいにする技術 ～汚れた水をきれいにしてみよう～
8/12(火) AM・PM	鉄はなぜさびるの？ ～金属の変化について学ぼう！～
8/15(金) AM・PM	生態系って？ あの虫が生活のあんなところに？
8/18(月) AM・PM	花のつくりってどうなっているの？ 花の模型を作ってみよう！
8/20(水) AM・PM	プラスチックからできている 接着剤・粘着剤の不思議
8/22(金) AM・PM	地球温暖化を学ぶ鉄道模型ジオラマ を作ろう！

2 開催時間

AM：午前の部（10:00～12:00）

PM：午後の部（14:00～16:00）

3 開催場所

あいち環境学習プラザ

（愛知県環境調査センター内（名古屋市北区））

4 募集定員

各回 20 名程度（保護者を含む。）

5 対象者

小学生（保護者同伴でご参加ください。）

6 参加費

無料

7 申込方法

二次元コードから申込フォームに
アクセスの上、お申込みください。



※受講の可否は、7月7日（月）までに連絡します。
※申込多数の場合は、抽選にて参加者を決定します。

8 申込期限

6月25日（水）まで

9 開催の様子



植物のちからを知ろう

詳細はWeb ページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2025natsuyasumikoza.html>)



環境調査センター 企画情報部
あいち環境学習プラザ
電話 052-908-5150（ダイヤルイン）



待っておるぞ！

2025 あいち環境塾の塾生を募集しています



愛知県では、(公財)名古屋産業科学研究所と共同で、持続可能な社会づくりのリーダー育成を目的とした「あいち環境塾」を開講しています。2008 年度からこれまでに 351 名が卒塾し、企業や NPO などの各分野で活躍されています。

講師には、サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラル、生物多様性、環境経済など、環境に関連する各分野の第一線で活躍する専門家を迎えます。皆さんのご応募をお待ちしています。

- 1 **開催日** 6 月 28 日 (土) から 11 月 22 日 (土) までの間の計 12 日間
- 2 **会場** 名古屋商工会議所
(名古屋市中区栄 2-10-19)
- 3 **内容** 講義、講師との意見交換、政策やビジネスモデルの提言に向けたチームディスカッション等

4 **対象** 県内の企業、団体、行政機関等に所属し、概ね 60 歳までの方など

5 **定員** 20 名 (定員を超えた場合は、申込フォームの記載内容に基づいて選考)

6 **参加費** 5 万 5 千円

7 **申込期限** 6 月 11 日 (水) まで

8 **申込方法**

以下の申込フォームからお申込みください。

申込フォーム：

<https://www.nisri.jp/chc/gathering-form.html>

9 **問合せ先**

(公財)名古屋産業科学研究所

メール：kankyojuku@nisri.jp



〔 資源循環推進課 循環グループ
電話 052-954-6233 (ダイヤルイン) 〕

愛知県推薦の方が令和 7 年度「みどりの日」

自然環境功労者大臣表彰を受賞しました



環境省では、自然環境の保全に関する顕著な功績をたたえとともに、自然環境の保全について国民の認識を深めることを目的として、毎年「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を実施しています。

この度、令和 7 年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰の保全活動部門において、愛知県が推薦した佐藤 勝彦さん (新城市) が表彰されました。

佐藤さんは、平成 24 年から令和 6 年まで (一社) 愛知県猟友会の会長として野生鳥獣の保護管理活動に貢献されました。令和 2 年から銃猟及びわな猟の初心者講習会を毎年実施するなど、狩猟者の育成と技術承継に先駆的に取り組まれました。

また、長年にわたり野生鳥獣の保護管理活動に取り組んできた知見を活かし、愛知県環境審議会を始めとする各種会議の構成員を務められ、専門的見地から行政課題解決に継続的に協力されています。

さらに、産官学民で構成されたシンクタンクである奥三河ビジョンフォーラムに設立当初より所属し、地域の持続的発展に資する政策提言に取り組まれるなど、地域の環境保全活動推進に多方面から尽力されています。



銃猟初心者講習会の様子 ((一社)愛知県猟友会提供)

〔 自然環境課 調整・施設・自然公園グループ
電話 052-954-6227 (ダイヤルイン) 〕

「あいち森と緑づくり環境活動・ 環境学習推進事業交付金」の交付団体が決まりました



愛知県では、県民共有の財産である森や緑を次世代に引き継いでいくため、「あいち森と緑づくり税」を活用して、NPO・ボランティア団体や市町村など多様な主体が行う森と緑の保全活動や環境学習を支援しています。



森林生態系学習会に参加する子供達の様子

この度、2025 年度の交付対象者として 97 団体（101 事業）が決まりました。

この交付金を活用して、里山保全活動、自然観察会、緑のカーテンづくりやビオトープ整備などの事業が県内の各地で実施されます。

この交付金事業を開始した 2009 年度から 2024 年度までの 16 年間で延べ 1,545 事業が実施されており、これまでも多くの県民の皆さんが、県内全域で様々な森と緑づくりの活動に参加されています。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r7morikoufu.html>)



あいち森と緑づくり

検索

環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241(ダイヤルイン)

「あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業 交付金」の交付団体が決まりました



愛知県では、生き物の生息生育空間をつなぐ「生態系ネットワーク*」の形成を促進するため、「あいち森と緑づくり税」を活用して、県民、事業者、NPO、行政等の地域の様々な立場の人々が協働して行うビオトープ創出事業、維持・向上事業等を支援しています（あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業交付金）。

この度、2025 年度の交付対象者 3 団体が決まりました。

この交付金を活用して、生態系ネットワーク形成を推進するための生き物の生息空間の造成、針葉樹の森から広葉樹の森への移行、放棄雑木林の整備による多様な生態系の創出などの事業が県内の 3 地域（知多半島、西三河、東三河）で実施されます。

* 生態系ネットワーク 開発などで分断・孤立した、生き物の生息生育空間を緑地や水辺などでつないで、地域本来の自然環境を保全・再生するもの。

団体名	事業の内容
知多半島生態系ネットワーク協議会	生き物の生息空間の造成や、既存のビオトープの質が維持・向上されているかを把握するための動植物モニタリング調査の実施など
西三河生態系ネットワーク協議会	苗木循環育成モデル化事業の実施や、地域の生物多様性保全を推進するための事業計画の策定と検証など
東三河生態系ネットワーク協議会	放棄雑木林を適正に伐採することで草地や林縁ギャップなどの環境を創出し、多様な飛来昆虫が集まるビオトープを造成

自然環境課 国際連携・生態系グループ
電話 052-954-6229 (ダイヤルイン)

国道23号通行ルール(名古屋南部地域)に

ご協力をお願いします



【国道23号通行ルール(名古屋南部地域)】

名古屋南部地域の気環境は、近年徐々に改善が進んでいますが、この地域を貫く国道23号では、交通量が8万台/日を超える箇所や大型車混入率が5割近い箇所もあり、他の道路沿道に比べ大気汚染物質の濃度が高くなっています。

そこで、国土交通省では、名古屋南部大気汚染公害訴訟の和解条項の一つである車線削減の代替策として、従来からの法規制に加え、大型車は、終日、中央寄り車線を走行することで沿道の騒音や大気汚染を低減させる「国道23号通行ルール(名古屋南部地域)」を策定し、関係機関(環境省、愛知県、名古屋市、愛知県警及び(一社)愛知県トラック協会)とともに周知や呼びかけを行っています。

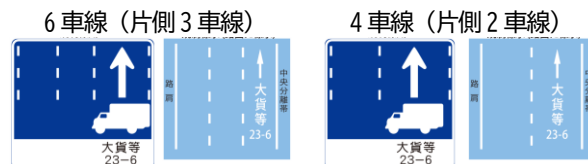
＜対象車種＞ 大型車 [図1の例参照]

＜実施区間＞ 緑区大高町(名古屋南インター交差点)～海部郡飛島村(梅之郷交差点)までの国道23号・約16kmの区間 [図2の地図参照]

＜お願い＞ 実施区間では、大型車は外側車線(環境レーン)を避け、中央寄り車線の走行、小型車は大型車が中央寄り車線を走行しやすいよう、外側車線(環境レーン)の走行にご協力をお願いします。

【法の規制を守りましょう】

・道路交通法により、左記の実施区間のうち緑区折戸～港区十一屋間では大型車は夜間(23時～翌朝6時)、最も中央寄りの車線を通行しなくてはなりません。



規制標識及び規制表示(路面に表示)

・道路運送車両の保安基準等に定める、黒煙を多量に発散する整備不良車、不正燃料使用車、過積載車両、許可のない特殊車両は公道を通行できません。

【沿道環境に配慮した走行のお願い】

・「ふんわりアクセルでゆっくり発進」などのエコドライブの実施

(排出ガスを抑え、燃料も節約できます。)

・自動車NOx・PM法車種規制非適合車を使用しない

(「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」に基づき、使用しないようお願いします。)

水大気環境課 大気規制グループ

電話 052-954-6215 (ダイヤルイン)

建設局 道路建設課 企画・環境対策グループ

電話 052-954-6541 (ダイヤルイン)

対象車種

中央寄り走行をお願いする大型車の例

① 1,4,6ナンバーのトラック、バン



② 2ナンバーのバス、マイクロバス



③ 8ナンバーの特種自動車



図1 「国道23号通行ルール(名古屋南部地域)」の対象車種

＜広域図＞



国道23号通行ルール(名古屋南部地域)

実施区間(L:約16km)



＜お願い＞

大型車は環境レーンを避けた走行にご協力をお願いします。

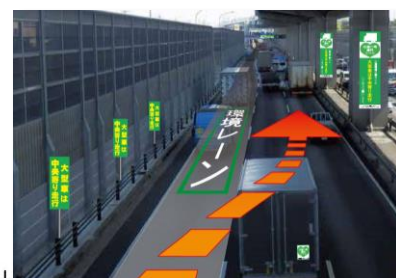


図2 「国道23号通行ルール(名古屋南部地域)」の実施区間

クビアカツヤカミキリの駆除にご協力ください！



特定外来生物クビアカツヤカミキリによる被害が拡大していますので、駆除にご協力をお願いします。

1 クビアカツヤカミキリとは

東アジア原産の外来種であるクビアカツヤカミキリは、体長 2～4cm、体全体が光沢のある黒色で、前胸部が赤いのが特徴です。幼虫が主にバラ科の樹木を食害し、枯死させます。県内では、近年分布域を拡大しており、名古屋市及び尾張地域の計 11 市町村で確認され、特に街路樹等のサクラに大きな被害が生じています。外来生物法に基づく特定外来生物に指定されており、生きた状態での飼養、保管、運搬、野外への放出等が禁止されています。

2 クビアカツヤカミキリを見つけたら

本種の成虫を見つけたら、被害拡大防止のため、叩き潰すか殺虫剤などで確実に駆除してください。また、サクラ、ウメ、モモなどの樹木から、細長

いひき肉状のフラス（木くずと糞の混合物）が出ていますと、木の中に本種の幼虫がいる可能性があります。

幼虫がいる場合、被害木を放置すると、倒木の危険だけでなく、生息域が拡大するおそれもあるため、速やかに防除を行うか、被害が深刻な樹木については伐採する必要があります。成虫や被害木を見つけた際には、市町村担当課、県民事務所等環境保全課にご連絡ください。

具体的な防除方法や発見情報を登録するアンケートシステム等について、Web ページにて案内していますので、ご覧ください。



自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230（ダイヤルイン）



大量のフラス

愛知県環境調査センター・愛知県衛生研究所の ZEB(Nearly ZEB)の 2024 年度運用実績について



愛知県環境調査センター・愛知県衛生研究所は、建築物省エネルギー性能表示制度（通称「BELS」）において、Nearly ZEB*の認証を 2018 年 10 月に取得しています。

この度、全面供用開始から 5 年目となる 2024 年度の運用実績がまとまりましたので、ご紹介します。

2024 年度は、空調設備等の効果的な運用等により、BELS において基準となる建築物（事務所等）と比べ

て、省エネルギー68%、創エネルギー31%の合計 99%の削減率となり、計画値（85%）を大幅に上回る結果でした。これは、認証された Nearly ZEB の上位ランクである ZEB 認証に迫る削減率となります。

* ZEB とは、自然エネルギーの積極的な活用や高効率な設備システムの導入等の省エネルギー技術と太陽光発電等の創エネルギー技術を組み合わせ、年間の一次エネルギー消費量（建物で使用される電力、ガス量を合算して示すエネルギー量）の収支をゼロにすることを旨とした非住宅の建築物のこと。Nearly ZEB は、基準建築物と比べて一次エネルギー消費量を 75%以上削減するもの。

2024 年度 ZEB の運用実績

（単位：G J）

区分	項目	基準値	計画値	計画値/基準値	実績値	実績値/基準値
省エネルギー	エネルギー消費量	9,652	4,141	0.429	3,097	0.321
	削減率	—	—	△57%	—	△68%
創エネルギー	太陽光発電	(9,652)	2,783	0.288	3,016	0.312
	削減率	—	—	△28%	—	△31%
削減率合計		—	—	△85%	—	△99%

環境調査センター 総務課
電話 052-910-5490（ダイヤルイン）

2024 年度あいちの未来クリエイト部の 環境学習教材を紹介します



1 あいちの未来クリエイト部とは

愛知県では、「愛知県環境学習等行動計画 2030」に基づき、持続可能な社会を支える「行動する人づくり」を推進しており、各世代に応じた環境学習推進事業を展開しています。

その一環として、高校生が、専門家等からの指導を受けながら、地域の環境に関する調査・研究活動を行い、その結果を取りまとめて環境学習教材を作成する「あいちの未来クリエイト部」を 2017 年度から実施しています。



2 2024 年度に作成した環境学習教材

2024 年度に参加したグループが作成した環境学習教材を紹介します。

(1) はにかむの「ハニーハント」(カードゲーム)

＜愛知県立安城農林高等学校 プロジェクト Bee 研修班＞

プレーヤーはミツバチになりきって、サイコロを振り、イベントカードを引きながら、季節ごとに蜜を集めます。ミツバチの採蜜方法、天敵や気候への対応、自然環境との関わりを学び、私たちの暮らしを振り返るきっかけを提供します。



(2) 落ち葉ブロック崩し (ボードゲーム)

＜愛知県立小坂井高等学校 自然科学部＞

「落ち葉」、「微生物」、「水」、「促進剤」の絵が描かれたブロックを順番に取っていき、手元にそろった絵の組み合わせで、落ち葉の堆肥化を進めるゲームです。資源の有効活用として、落ち葉処理について学ぶことができます。

(3) とだがわのしょうたい (仕掛け絵本)

＜愛知県立南陽高等学校 Nanyo Company 部＞

名古屋市西部を流れる戸田川は身近な存在ですが、ごみの散乱や水の濁りなど多くの問題を抱えています。戸田川の周辺環境の改善に関心を持ってもらうため、保護者や大人向けの解説も付けた楽しい仕掛け絵本です。



3 環境学習教材の貸出について

あいちの未来クリエイト部で作成された環境学習教材は、全てあいち環境学習プラザで貸出を行っています。環境学習教材の詳細や貸出方法については、Web ページをご確認ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/program.html>)



あいちの未来クリエイト部

検索

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

厚生労働省が 2025 年 2 月に発表した 2024 年の職場での熱中症による死亡者及び休業 4 日以上の上疾病者の数（以下合わせて「死傷者数」という。）は、1,195 人で、うち死亡者数は 30 人でした（2025 年 1 月 7 日時点の速報値）。死傷者数は、数値が公表されている 2005 年以降最も多い人数で、死亡者数は 3 年連続で 30 人に上りました。

○ 職場における熱中症対策の強化について

こうした現状を受け、熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ重篤化を防止するため、2025 年 4 月 15 日に労働安全衛生規則が改正されました（6 月 1 日施行）。この改正により、熱中症を生ずるおそれのある作業を行うときの遵守事項として、以下の措置が事業主に義務付けられました。

(1)「熱中症の自覚症状がある作業員」や「熱中症のおそれがある作業員を見つけた者」がその旨を報告するための体制整備及び関係作業員への周知

(2)熱中症のおそれがある作業員を把握した場合に迅速かつ的確な判断が可能となるよう、①及び②の作成及び関係作業員への周知

①事業場における緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先及び所在地等

②作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等熱中症の重篤化を防止するために必要な措置の実施手順

対象となるのは、気温や湿度などから算出する暑さ指数（WBGT）が 28 度以上又は気温 31 度以上の環境下で、連続 1 時間以上又は 1 日 4 時間を超えることが見込まれる作業です。

○ 熱中症の重篤化防止が重要

熱中症は死亡災害に至る割合が、他の災害の約 5 ～6 倍であり、死亡者の約 7 割は屋外作業であるため、気候変動の影響により更なる増加が懸念されます。

熱中症による死傷者数を減らすには、熱中症初期症状の放置・対応の遅れをできる限り少なくし、さらに、現場において死亡に至らせないための適切な対策の実施が必要です。

県民の皆さんには、ご自身の体調変化に十分に気を付けていただき、周囲の人の体調変化への配慮についても、ご協力をお願いします。



「職場における熱中症対策の強化について」（厚生労働省）より抜粋

(https://jsite.mhlw.go.jp/kagoshima-roudoukyoku/content/contents/2025-0418-7_pamphlet.pdf)

愛知県気候変動適応センター

(環境調査センター 企画情報部)

電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第 349 号)

発行日 2025 年 6 月 2 日

編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部

所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6

電話 052-910-5486(ダイヤルイン)

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

(今月号とバックナンバーを掲載しています。)



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いします。